

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	512	施策	資源を大切にする社会システムの形成
管理事業	ごみ処理事業	所管部局	環境部

1	所管室課	環境政策室	事業名	廃棄物処理施設整備費積立事業
事業概要				
廃棄物処理施設整備費積立				
活動実績				
廃棄物処理施設の建替等に要する費用を基金に積み立てる。 (1)令和2年度積立額内訳 預金利子 14,000円 公債利子 428,000円 一般財源 800,000,000円 (2)令和2年度末基金残額(R3年度当初基金残額) 2,765,133,391円 (3)令和2年度取崩額 なし				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	800,442	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	99.9	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 廃棄物処理施設整備に要する莫大な費用は、世代間で公平に負担する必要があることから、計画的な積立が求められる。		今後の実施計画の方向性・内容 継続

2	所管室課	事業課	事業名	事業課庁舎管理事業
事業概要				
事業課庁舎維持管理				
活動実績				
【令和2年度実績】 事業課庁舎を適切に管理するために、機械警備業務、清掃業務を実施。また冷却水ポンプ等11件の修繕を行った。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	23,812	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	99.9	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 建築後46年が経過し老朽化が進んでいるため、大規模改修を行う必要がある。		今後の実施計画の方向性・内容 継続

3	所管室課	事業課	事業名	動物の死体等収集運搬事業
事業概要				
動物の死体等収集運搬				
活動実績				
【令和2年度実績】 (1)医療に伴う排出物等収集件数 327件 (2)死獣収集件数 ペット 638件 野良猫等 977件				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	12,679	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	88.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ペットだけでなく道路上等で死亡している動物も収集しているため、生活環境の保全には欠かせない事業である。		今後の実施計画の方向性・内容 継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	512	施策	資源を大切に作る社会システムの形成
管理事業	ごみ処理事業	所管部局	環境部

4	所管室課	事業課	事業名	ごみ減量・資源化推進事業
事業概要				
公共施設収集運搬委託(水銀使用製品産業廃棄物)、ごみ分別排出啓発、事業所減量・資源化指導				
活動実績				
【令和2年度実績】		年度	令和2年度	評価の視点
(1) 蛍光灯及び乾電池の収集量 蛍光灯 2,815kg 乾電池 460kg		決算額(千円)	8,970	
(2) 事業所指導件数 976件の事業所に対し、ごみの減量・排出の抑制等を指導するとともに、自主的なごみの減量と資源化の取組をおこなうように指導を行った。		一般財源の比率(%)	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
(3) 持ち帰り防止パトロール 延べ215台の車両を使用しパトロールを実施した。		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・水銀使用製品産業廃棄物は、他の廃棄物と混合しないように保管し、破碎せず収集することが必要なため、令和2年度から環境部にて指定管理者を除く公共施設から排出される蛍光灯等の処理を行っている。 ・事業者が排出するごみの中には資源化可能な紙類が多く含まれているため、資源化に関する情報提供等、更なる啓発活動が必要である。 ・資源物を持去る者に対するパトロールを中断すると持ち去り業者が増加するため、継続して実施する必要がある。		

5	所管室課	事業課	事業名	家庭ごみ収集運搬事業
事業概要				
家庭系ごみ収集運搬直営、家庭系ごみ収集運搬委託				
活動実績				
【令和2年度実績】		年度	令和2年度	評価の視点
(1) 直営収集量 8,335.53t		決算額(千円)	1,942,993	
(2) 委託業者収集量 67,372.37t		一般財源の比率(%)	98.1	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・直営事業では、職員自身が収集することにより委託業者に対する的確な指導・監督や多様化する市民ニーズへの対応が可能となる。また、災害時や非常時にも迅速に対応できるよう直営体制を維持する必要があるため、継続的な職員採用や適正配置に務める。 ・委託事業では廃棄物の処理及び清掃に関する法律に規定する基準に従った委託及び適切な委託契約の締結を通じて、受託者が処理基準に従った処理を行うように指導をしていく必要がある。		

6	所管室課	資源循環エネルギーセンター	事業名	資源循環エネルギーセンター管理事業
事業概要				
資源循環エネルギーセンター管理				
活動実績				
ごみ処理量 104,177.12t		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	1,474,744	
		一般財源の比率(%)	75.5	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業効率の向上に努め、事業手法の検討や事務改善に取り組み、計画的な維持管理を行っている。現在の事業費は適正であるが、設備の経年により今後事業費が増加する傾向がある。		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	512	施策	資源を大切に作る社会システムの形成
管理事業	ごみ処理事業	所管部局	環境部

7	所管室課	資源循環エネルギーセンター	事業名	大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業
事業概要				
大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)	4,680	
(1)大阪湾広域廃棄物埋立処分場への埋立量 7,264t		一般財源の比率 (%)	57.3	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
(2)普通建設事業費(大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業) 2,652千円		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 現在の事業の在り方で一定の事業効果は得られているが、見直しによりさらに効果的な事業にできる余地がある。		
(3)災害復旧事業費(台風21号に係る広域廃棄物埋立処分場修繕) 2,028千円				
今後の実施計画の方向性・内容				
継続				

8	所管室課	破砕選別工場	事業名	破砕選別工場管理事業
事業概要				
破砕選別工場管理				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)	432,530	
令和2年度	処理量 17,329.66t 再生資源回収量 8,777.72t	一般財源の比率 (%)	85.9	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・プラント設備の老朽化により維持管理にかかる労力は増大しているが、適切にごみ処理ができています。 ・老朽化した設備については、更新や適切な点検等により故障によるごみ処理停止を未然に防止する必要があります。 ・吹田市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の改正で、平成31年4月1日から資源物の持ち去り行為を禁止したことによる影響やコロナ禍で、家庭ごみが増加している。		
今後の実施計画の方向性・内容				
継続				

9	所管室課	破砕選別工場	事業名	破砕選別工場等基幹的改良事業
事業概要				
破砕選別工場等基幹的改良				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)	26,125	
平成30年度	基幹的改良事業補助金開始に伴う交付金交付可能性調査の開始	一般財源の比率 (%)	9.6	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
令和元年度	基幹的改良工事発注仕様書等の作成業務・長寿命化総合計画の策定業務	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・交付金の交付要件であるCO2の3%以上の削減を確実にする必要がある。 ・工事中、設備切り替えのため、設備を停止する必要がある場合は、ごみ処理への影響を最小限に留めて対応する。		
令和2年度	基幹的改良工事着手			
今後の実施計画の方向性・内容				
継続				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名